

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月6日

上場会社名 株式会社 大林組

上場取引所 東 福

コード番号 1802 URL <https://www.obayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 蓮輪 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高田 佳明

TEL 03-5769-1701

四半期報告書提出予定日 2023年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,441,095	4.7	65,713	42.5	73,032	38.5	56,550	47.4
2022年3月期第3四半期	1,376,141	7.8	46,105	△46.9	52,746	△42.1	38,372	△46.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 59,757百万円 (79.6%) 2022年3月期第3四半期 33,273百万円 (△59.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	78.88	—
2022年3月期第3四半期	53.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,547,990	1,019,711	38.5
2022年3月期	2,422,085	988,913	39.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 982,195百万円 2022年3月期 955,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2023年3月期	—	21.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,045,000	6.4	86,000	109.5	94,000	88.6	71,000	81.5	99.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) オーク・ロジ厚木 除外 1 社 (社名)
特定目的会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	721,509,646 株	2022年3月期	721,509,646 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	4,561,360 株	2022年3月期	4,613,580 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	716,926,896 株	2022年3月期3Q	717,358,065 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページをご覧ください。

2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年12月31日)における当社グループの連結業績につきましては、売上高は為替換算の影響などにより海外子会社の建設事業売上高が増加したことや、不動産事業において当社及び子会社の大型不動産の売却があったことなどから、前年同四半期比649億円(4.7%)増の1兆4,410億円となりました。損益の面では、当社の国内建築事業において前連結会計年度に大規模工事複数件で工事損失引当金を計上したことによる反動増や、不動産事業における大型不動産の売却が寄与したことなどから、営業利益は前年同四半期比196億円(42.5%)増の657億円、経常利益は前年同四半期比202億円(38.5%)増の730億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比181億円(47.4%)増の565億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比1,259億円(5.2%)増の2兆5,479億円となりました。これは、政策保有株式の売却及び時価の下落により「投資有価証券」が減少した一方で、工事代金債権(「受取手形・完成工事未収入金等」及び「電子記録債権」の合計)が増加したことや事業用不動産の取得等により「建物・構築物」及び「土地」が増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比951億円(6.6%)増の1兆5,282億円となりました。これは、工事代金の支払に係る債務(「支払手形・工事未払金等」及び「電子記録債務」の合計)が増加したことや「社債」や「長期借入金」などの有利子負債が増加したことなどによるものであり、有利子負債残高は前連結会計年度末比703億円(25.1%)増の3,507億円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比307億円(3.1%)増の1兆197億円となりました。これは、「その他有価証券評価差額金」が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い「利益剰余金」が増加したことなどによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は38.5%となり、前連結会計年度末より1.0ポイント低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2023年3月期)の連結業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2022年11月7日の第2四半期決算発表時に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	265,042	265,795
受取手形・完成工事未収入金等	902,244	909,255
電子記録債権	12,162	21,496
有価証券	5,988	6,879
販売用不動産	19,436	26,293
未成工事支出金	43,823	52,256
不動産事業支出金	28,300	25,523
PFI等棚卸資産	10,127	7,002
その他の棚卸資産	9,182	13,003
未収入金	78,433	87,567
その他	20,938	66,215
貸倒引当金	△162	△157
流動資産合計	1,395,517	1,481,132
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	121,482	137,181
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	68,716	77,042
土地	378,270	396,355
リース資産(純額)	493	421
建設仮勘定	54,343	51,422
有形固定資産合計	623,306	662,423
無形固定資産	8,648	12,391
投資その他の資産		
投資有価証券	337,976	307,298
長期貸付金	2,096	1,373
繰延税金資産	2,129	2,576
退職給付に係る資産	35	35
その他	52,549	80,935
貸倒引当金	△175	△175
投資その他の資産合計	394,612	392,042
固定資産合計	1,026,567	1,066,857
資産合計	2,422,085	2,547,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	500,757	495,484
電子記録債務	128,960	149,564
短期借入金	62,785	71,083
1年内返済予定のノンリコース借入金	14,122	8,766
1年内償還予定の社債	—	20,000
リース債務	294	206
未払法人税等	9,982	9,463
未成工事受入金	137,174	137,707
預り金	143,850	160,885
完成工事補償引当金	3,138	3,004
工事損失引当金	53,146	44,682
その他	74,390	78,248
流動負債合計	1,128,602	1,179,097
固定負債		
社債	40,000	50,000
長期借入金	94,590	132,206
ノンリコース借入金	68,937	68,740
リース債務	144	153
繰延税金負債	10,222	3,613
再評価に係る繰延税金負債	18,445	18,437
役員株式給付引当金	436	380
環境対策引当金	26	26
退職給付に係る負債	47,977	49,519
その他	23,788	26,104
固定負債合計	304,569	349,181
負債合計	1,433,171	1,528,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金	42,641	42,208
利益剰余金	677,559	706,929
自己株式	△2,808	△2,754
株主資本合計	775,144	804,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,235	119,263
繰延ヘッジ損益	8,642	10,327
土地再評価差額金	23,052	23,664
為替換算調整勘定	9,728	22,440
退職給付に係る調整累計額	2,887	2,363
その他の包括利益累計額合計	180,546	178,059
非支配株主持分	33,222	37,516
純資産合計	988,913	1,019,711
負債純資産合計	2,422,085	2,547,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高		
完成工事高	1,301,635	1,351,204
不動産事業等売上高	74,506	89,891
売上高合計	1,376,141	1,441,095
売上原価		
完成工事原価	1,190,891	1,223,373
不動産事業等売上原価	57,100	61,964
売上原価合計	1,247,991	1,285,337
売上総利益		
完成工事総利益	110,743	127,830
不動産事業等総利益	17,405	27,926
売上総利益合計	128,149	155,757
販売費及び一般管理費	82,044	90,044
営業利益	46,105	65,713
営業外収益		
受取利息	458	638
受取配当金	5,729	6,221
為替差益	1,287	2,528
その他	1,057	805
営業外収益合計	8,532	10,194
営業外費用		
支払利息	1,515	1,864
その他	375	1,011
営業外費用合計	1,891	2,875
経常利益	52,746	73,032
特別利益		
投資有価証券売却益	6,217	9,248
その他	786	151
特別利益合計	7,004	9,400
特別損失		
投資有価証券評価損	109	843
投資有価証券売却損	85	288
事業整理損	2,982	—
その他	982	283
特別損失合計	4,159	1,415
税金等調整前四半期純利益	55,591	81,017
法人税、住民税及び事業税	14,446	21,751
法人税等調整額	1,195	439
法人税等合計	15,641	22,190
四半期純利益	39,950	58,826
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,577	2,276
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,372	56,550

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	39,950	58,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,383	△16,935
繰延ヘッジ損益	356	994
為替換算調整勘定	4,170	16,636
退職給付に係る調整額	△494	△526
持分法適用会社に対する持分相当額	△327	761
その他の包括利益合計	△6,677	930
四半期包括利益	33,273	59,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,351	53,450
非支配株主に係る四半期包括利益	921	6,306

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとした。これによる四半期連結財務諸表に与える影響額については、軽微である。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	778,300	211,278	248,120	63,935	27,790	1,329,425	46,715	1,376,141
セグメント間の 内部売上高又は振替高	24,239	26	14,735	—	860	39,862	6,505	46,367
セグメント売上高	802,539	211,305	262,856	63,935	28,651	1,369,287	53,221	1,422,509
営業利益								
外部顧客売上高に対応する 営業利益(注2)	18,645	1,152	14,306	984	9,039	44,128	1,976	46,105
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	△123	—	△69	—	40	△152	△73	△226
セグメント利益	18,521	1,152	14,237	984	9,079	43,976	1,903	45,879

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益」は、「セグメント利益」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	753,641	268,010	246,328	83,224	55,485	1,406,689	34,405	1,441,095
セグメント間の 内部売上高又は振替高	27,187	52	11,277	—	906	39,423	7,528	46,952
セグメント売上高	780,828	268,062	257,605	83,224	56,392	1,446,113	41,934	1,488,047
営業利益								
外部顧客売上高に対応する 営業利益(注2)	21,281	4,349	16,049	3,038	19,987	64,707	1,006	65,713
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	1,208	△150	△60	—	△42	955	△23	931
セグメント利益	22,489	4,199	15,989	3,038	19,945	65,662	982	66,645

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業及び金融事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益」は、「セグメント利益」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。